

〈小児科・保健所より〉

1. 米子保健所における三歳児聴覚検診結果および 米子市在住聴覚障害児の発見時期について

小枝 達也*

1. はじめに

視聴覚障害児の早期発見、早期介入の目的で、平成2年10月より従来の三歳児健診に視聴覚検査を加えられた。鳥取県でも平成3年度からこれらを実施している。今回は、米子保健所管内で行われた三歳児聴覚検診の結果と米子市在住の聴覚障害児はいつ発見されているかについて、疫学調査の結果を報告する。

2. 対象と方法

対象：鳥取県米子保健所管内(2市7町1村)の3歳児を対象とした。

調査期間は平成3年度から平成4年度(4月から12月)までとした。

方法：各年度別に三歳児健診対象者数と受診者数を調査した。その中から、三歳児聴覚検診によって新たに聴覚障害が発見された人数を調べた。

さらに、米子市在住の同じ集団から聴覚障害児がいつ、どこで発見れているのかをのかを、米子市の4ヵ月健診および1歳6ヵ月健診結果、さらに近郊の機関病院カルテから調査した。

3. 結 果

(1) 平成3年度米子保健所三歳児聴覚検診結果
対象者数：2402名

受診者数：2258名(受診率；94.0%)

聴覚障害児：0名(感音性、伝音性含めて)

上記の中で米子市在住1494名のうち1378名(92.2%)が受診し、聴覚障害児は0名であった。

(2) 米子市に在住している上記の3歳児集団のなかで、聴覚障害児が過去に発見されているか、またそれはいつか

① 4ヵ月健診

対象者数：1503名

受診者数：1390名(受診率92.5%)

聴覚障害児：2名(1名：右耳介奇形、右顔面神経麻痺合併、1名：家族歴のない難聴単一障害、いずれも両側高度感音性難聴)

② 1歳6ヵ月健診

聴覚障害児：0名(受診率約93.6%)

③ 健診以外：1名(生後5日 先天性風疹症候群)

(3) 平成4年度米子保健所三歳児聴覚検診の途中結果(4月～12月)

対象者数：1756名

受診者数：1579名(受診率89.9%)

*鳥取大学医学部脳神経小児科

難聴児：0名

上記の中で米子市在住児1053名のうち933名(88.6%)が受診し、聴覚障害児は0名であった。

(4) 米子市に在住している上記の3歳児集団のなかで、難聴児が過去に発見されているか、またそれはいつか。

① 4ヵ月健診

対象者数：1036名

受診者数：966名(受診率93.2%)

聴覚障害児；1名(左外耳道狭窄による左伝音性難聴)

② 1歳6ヵ月健診

聴覚障害児；0名(受診率約94.3%)

③ 健診以外：1名(5ヵ月時そりかえりを主訴として来院、家族歴のない高度感音性難聴)

(5) 結果のまとめ

表1参照

4. 考 察

今回の調査では①米子保健所における平成3年度および4年度(12月まで)の三歳児聴覚検診(対象児3191名)で、新しく聴覚障害児は確認されず、②米子市在住の同年齢の集団に聴覚障害児は5例存在したが、全例が生後5ヵ月までに確定診断されていた、という結果であった。聴

覚障害児とくに先天性感音性難聴では乳児期早期に発見された補聴器を装用することが望ましいとされている。米子市内の聴覚障害児が望ましい形で発見されていたのは、4ヵ月健診や1歳6ヵ月健診の受診率が高いことに負うところが大きいと考えられる。これは、人口の少ない過疎地域の利点であろう。

さて、聴覚障害発見のための集団検診が、3歳で行われることの是非について今回の結果が示唆するのは、「乳幼児健診の受診率が高い地域では、三歳児聴覚検診は保護者に聴覚の重要性について改めて注意を喚起し、保護者の要望があった場合に精密検査を行う程度で目的が達せられるものと思われる」ということである。できうれば、アンケートによるスクリーニングをもっと低年齢で実施することが望ましい。しかし、これはあくまでも乳幼児健診の受診率が高いという前提のもとでいえることである。すでに実施されている大都市におけるスタイル、すなわち乳幼児の個別健診が、将来的に過疎地域においても実施されるならば、乳幼児健診の受診率が低下することが予想され、最後の砦としての三歳児聴覚検診は、重要な意味を持つものとする。

表 1

年 度	対象児数	聴覚障害発見時期						計
		< 4 M	4 M	4 ~ 18	18M	18M ~ 36M	36M	
3年度	1503	1*	2	0	0	0	0	3
4年度 (4 ~ 12月)	1036	0	1+	1	0	0	0	2

*：先天性風疹症候群 +：片側性，伝音性難聴



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



1. はじめに

視聴覚障害児の早期発見, 早期介入の目的で, 平成 2 年 10 月より従来の三歳児健診に視聴覚検査が加えられた。鳥取県でも平成 3 年度からこれらを実施している。今回は, 米子保健所管内で行われた三歳児聴覚検診の結果と米子市在住の聴覚障害児はいつ発見されているかについて, 疫学調査の結果を報告する。